

**製品名: ICAM1 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe21604**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:58kD;Observed MW:100kD

**抗原情報**

遺伝子名	ICAM1
別名	ICAM1;Intercellular adhesion molecule 1;ICAM-1;Major group rhinovirus receptor;CD antigen CD54
遺伝子 ID	3383.0
SwissProt ID	P05362
免疫原	ヒト ICAM1 の組み換えタンパク質

**背景**

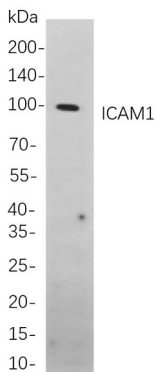
細胞局在: 膜性。この遺伝子は細胞表面糖タンパク質をコードしており、典型的には内皮細胞および免疫系細胞に発現す

る。CD11a/CD18 型または CD11b/CD18 型のインテグリンに結合し、ライノウイルスの受容体としても利用される。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

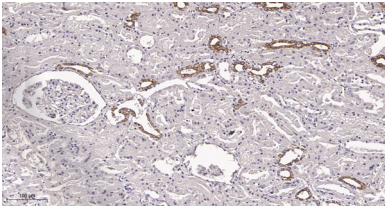
## 研究分野

-

## 画像データ



ICAM1 ウサギ mAb を用いた Raji 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG 抗体を用いた。



パラフィン包埋ヒト腎臓組織の免疫組織化学分析。1、ICAM1 ウサギモノクローナル抗体を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2、抗体の回復には EDTA pH 9.0 を使用 (>98°C、20 分)。3、二次抗体を 1:200 に希釈 (室温、30 分)。